

精神医学 第9巻 総目次

1967 年 (第 1 号～第 12 号)

〔Editorial〕

弾性的生命力……………島崎 敏樹……	2(1)
精神科の診断書……………林 暁……	82(2)
日本の精神医学の発展をおしす すめるためになにをまずな すべきか……………懸田 克躬……	158(3)
中間施設……………加藤 正明……	253(4)
精神科医の生きがい……………三浦 岱栄……	307(5)
「書けない診断書」と「書かな い診断書」……………笠松 章……	388(6)
社会精神科医たち……………臺 弘……	462(7)
診断書問題から……………島崎 敏樹……	546(8)
Training Hospital への構想……………新福 尚武……	622(9)
精神病院の一話題……………西尾友三郎……	715(10)
これからの医学教育と精神医学 の比重……………三浦 岱栄……	806(11)
精神科専門医……………加藤 正明……	896(12)

〔精神医学懇話会〕

第 4 回 精神医学と行動科学

主題報告 精神医学における行 動科学……………臺 弘……	624(9)
行動現象の環境投影……………平尾 武久……	628(9)
指定討論……………小木 貞孝……	639(9)
……………岡田 靖雄……	641(9)
一般討論 井村 恒郎(司会)・千谷 七郎 霜山 徳爾・三浦 岱栄・笠原 嘉 上出 弘之・新福 尚武・浜田 晋……	646(9)

第 5 回 地域精神医学

主題報告 日本における地域精 神医学 どこから出発するか……………桑原 治雄……	809(11)
指定討論……………江熊 要一……	821(11)
……………土居 健郎……	823(11)
一般討論 加藤 正明(司会)・中沢 正夫 榎本 稔・西尾友三郎・石原 幸夫 畑下 一男・高臣 武史・岡田 靖雄 船曳 宏保・山本 和郎・河村 高信 小倉 清・菅又 淳・逸見 武久	

武田 専・中久喜雅文・臺 弘… 830(11)

〔特 集〕

内因性精神病の疾病論

—第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム—

はじめに……………村上 仁……	4(1)
分裂病の脳病理学的背景……………立津 政順……	5(1)
指定討論……………猪瀬 正……	11(1)
精神分裂病の異種性と境界症例 について……………井上 英二……	13(1)
指定討論……………満田 久敏……	19(1)
症状と経過からみた分裂病の類 型……………黒沢 良介……	22(1)
指定討論……………安永 浩……	29(1)
精神分裂病の原因と治療……………島崎 敏樹……	31(1)
指定討論……………江熊 要一……	33(1)

精神分裂病の診断基準

—とくに “Praecoxgefühl” について—

—第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム—

はじめに……………井村 恒郎……	85(2)
Praecoxgefühl と分裂病症状……………井上 晴雄……	86(2)
精神分裂病の「硬さ」と「冷た さ」について……………石川 清……	90(2)
Praecoxgefühl の成立状況……………荻野 恒一……	94(2)
指定討論……………下坂 幸三……	99(2)
……………倉持 弘……	99(2)
……………加藤 清……	101(2)

分裂病診断における患者の自己

像の把握……………

加藤 正明・目黒 克己・山上竜太郎… 104(2)

分裂病診断における治療者の態

度変化……………木戸 幸聖… 107(2)

指定討論……………保崎 秀夫… 112(2)

……………中川 四郎… 112(2)

Praecoxgefühl の性格について……………越賀 一雄… 117(2)

Praecoxgefühl に関する自覚論

的考察……………木村 敏… 120(2)

Praecoxgefühl と無……………西丸 四方… 125(2)

指定討論……………霜山 徳爾… 128(2)

……………千谷 七郎… 129(2)

.....村上 仁...	130(2)
精神療法における治療機転	
第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム—	
はじめに.....懸田 克躬...	237(4)
アンケートからみた神経症患者	
の治療成績.....秋月 誠...	238(4)
精神療法における治療機転に関	
する一考察.....渡辺 久雄...	243(4)
指定討論.....佐野 新...	247(4)
精神療法における治療機転の共	
通性の問題にかかわる治療	
の概念の果たす役割につい	
て.....浅田 成也...	250(4)
指定討論.....白石 英雄...	253(4)
治療機転における自己超越につ	
いて.....藤田 千尋...	255(4)
指定討論.....阪本 健二...	259(4)
精神療法の治療機序および治療	
機転—自然治療における治	
療機転との異同—	
.....小此木啓吾・延島 信也...	263(4)
指定討論.....前田 重治...	269(4)
精神療法一般の治療機転につい	
ての一考察.....笠原 嘉...	273(4)
指定討論.....土居 健郎...	277(4)
治療機転と罪悪感.....安永 浩...	281(4)
指定討論.....岩崎 徹也...	285(4)
創造と表現の病理	
—第 63 回日本精神神経学会総会シンポジウム—	
はじめに.....島崎 敏樹...	309(5)
I 部 創造性の病理	
創造性とその病理.....佐々木斐夫...	310(5)
精神分裂病と創造性.....宮本 忠雄...	315(5)
指定討論.....野村 章恒...	320(5)
うつ病と創造性.....千谷 七郎...	322(5)
指定討論.....小木 貞孝...	326(5)
II 部 病 跡	
乃木将軍と殉死.....王丸 勇...	329(5)
「大いなる正午」体験(ニーチ	
ェ)について.....霜山 徳爾...	333(5)
ヴァジニア・ウルフ.....神谷美恵子...	339(5)
久保栄の病蹟学における課題	
.....懸田 克躬・春原 千秋...	345(5)
III 部 芸術療法	
芸術療法を通じてみた創造と	

表現の病理.....徳田 良仁...	357(5)
絵画療法における創造と表現	
の病理.....加藤 清・藤縄 昭...	364(5)
シンポジウムをおわつて.....荻野 恒一...	370(5)
心因をめぐる諸問題	
—第 3 回日本精神病理・精神療学会シンポジウム—	
はじめに.....井村 恒郎...	390(6)
青春期神経性食欲不振性の心因	
に照らして.....下坂 幸三...	391(6)
拘禁反応の心因性.....小木 貞孝...	395(6)
内因性精神病の発病に直接前駆	
する「心的要因」について.....笠原 嘉...	403(6)
神経症における心因の成立.....井上 英二...	412(6)
指定討論.....黒丸正四郎...	417(6)
.....土居 健郎...	419(6)
精神療法の技法と理論	
—とくに人間関係と治療像をめがつて—	
—第 3 回日本精神病理・精神療学会シンポジウム—	
はじめに.....池田 数好...	464(7)
集団精神療法の立場から.....池田 由子...	465(7)
森田療法の立場から.....鈴木 知準...	471(7)
精神分析の立場から.....西園 昌久...	479(7)
ユング派の分析における技法と	
理論.....河合 隼雄...	484(7)
現存在分析の立場から.....三好 郁男...	489(7)
指定討論.....武田 専...	494(7)
.....藍沢 鎮雄...	496(7)

〔展 望〕

失外套症状群の諸問題.....吉田 哲雄...	161(3)
Butyrophenone 系薬剤の歴史と	
展望.....原 俊夫...	549(8)
向精神薬による現在の抗うつ療	
法—スイスにおける現況—	
.....W. Pödlinger...	718(10)
橋本禎穂・訳	
現代フランス精神医学の趨勢.....P. Pichot...	902(12)
武正健一・訳	

〔研究と報告〕

20 年後の予後調査からみた戦争	
神経症(第 2 報).....目黒 克己...	39(1)
内田クレペリン作業素質検査の	
結果からみた向精神薬	
山村 道雄・米倉 育男・平野 千里	
大槻 信子・片山 正彦・平野 喬	

森川 士朗……………43(1)	石橋 幹雄・大江 覚・紀国 裕… 525(7)
分裂病欠損家族の精神医学的研 究(その1)―統計的調査 から―……………玉井 幸子…49(1)	海外留学生の精神医学的問題 (その1) 留学中の精神障 害者例ことに精神分裂病と うつ病について…島崎 敏樹・高橋 良… 564(8)
分裂病欠損家族の精神医学的研 究(その2)―力動的接近 から―……………玉井 幸子… 189(3)	(その2) A.F.S. 交換 高校生の滞米中の自覚症状 ……………島崎 敏樹・高橋 良… 669(9)
AB-1404 (Placidyl) による脳 波睡眠賦活……………福島 裕	老年期におけるアルコール依存 者一家庭内緊張を中心とし て……………大原健士郎
山鼻 康弘・古市 康昌・西谷 静子…53(1)	奥田 裕洪・小島 洋・有安 孝義… 572(8)
職業別の一般成人男子飲酒状況 調査	精神医学領域における比較家族 研究的接近
安藤 春彦・長谷川悦子・原 美鶴… 133(2)	(その2) 知見の概要とそ の考察(I) ……三浦 岱栄・小此木啓吾 馬場 礼子・岩崎 徹也・北田穰之介 林田 基・南坊満里子・滝口 俊子… 577(8)
Neuleptil による精神分裂病治療 の症例記録の統計的考察…………有留 輝次… 139(2)	(その3) 知見の概要とそ の考察(II) 三浦 岱栄・小此木啓吾・馬場 礼子 田中麻知子・北田穰之介・林田 基 鈴木 寿治・梶原 達観・瓜生 武… 745(10)
寛解期分裂病者における病識に 関する二、三の問題……………梶谷 哲男… 173(3)	Centrophénoxine の頭部外傷後 遺症に対する効果―精神神 経科の立場より……………太田 幸雄
社会復帰過程からみた分裂病者 の人格障害―予後調査およ びロールシャッハ再テスト の知見をめぐって……………鈴木 竜一… 197(3)	元村 宏・川端 利彦・古籾 修… 587(8)
精神分裂病者の作製した建築設 計図についての検討……………広瀬 伸男	刑法改正に関する私の意見(第 1篇)責任能力
大塚 諄雄・高田紗智子・高井作之助… 185(3)	(その1) ドイツ刑法を中 心にして……………田村 幸雄… 657(9)
集団心理療法場面における薬物 依存者(その2)―座席の 成立……………大原健士郎… 201(3)	(その2) 英国篇……………田村 幸雄… 741(10)
仮称「発熱―緊張症状群」の2 例……………浅尾 之彦・有岡 徹 稲森 次郎・大海 作夫・中川 治 西村 公宏・西村 暉子・南 耀子… 207(3)	(その3) 米国篇……………田村 幸雄… 847(11)
Phenothiazine 系薬剤による光 アレルギー反応について― 過敏な皮膚症状を呈した1 分裂病症例における検討― ……………須田 茂雄・平井 富雄… 449(6)	(その4) 日本篇……………田村 幸雄… 912(12)
神経性不食症患者の長期予後と 治療機転について……………	向精神神薬の逐次検定法につい て―Benperidol の効果判定 を例として……………柴田農武夫・佐藤 倚男 大橋 晴夫・河北 英詮・高橋 伸忠 見塩 二郎・清水 宗夫・佐藤修一郎… 661(9)
石川 清・阿部 完市… 513(7)	新眠剤 nitrazepam の臨床 ―二重盲検法を用いて…………… 矢幅 義男・武者 盛宏・岩淵 辰夫… 677(9)
森田療法における諸問題 ―その理論と技法上から― 大原健士郎・藍沢 鎮雄・増野 肇 小島 洋・岩井 寛・石田 達雄… 519(7)	Nitrazepam の催眠効果につい ての臨床経験……………杉田 力・石川 一郎… 682(9)
Propitan (R 3345) の臨床経験 ―二重盲検法による治験……………長野 俊光	妄想形成過程の書簡に基づく追

跡—敏感関係妄想を通じて——
林 尚秀・佐々木幸雄… 735(10)

環境要因の著明な小児精神分裂
病の1例……奥村 晶子・佐竹 良夫… 757(10)

精神分裂病者の外動作療法に
ついて(第2報) —全国的
調査の結果を中心として—
井上 正吾・渡辺 朝子・萩下 洋一
中垣 望史・川井満紀代… 761(10)

抑うつ状態に対する amitriptyline-
diazepam 併用療法について
野沢 栄司・米沢 照夫・根岸 敬矩… 768(10)

Double-blind, Controlled Trial
による spiroperidol の精神
分裂病に対する薬効検定—
逐次検定法および判別分析
の応用について—
伊藤 斉・岡本 正夫・三浦 貞則
壁島 彬郎・鈴木 恵晴・茂田 優
望月 延泰・八木 剛平・浅香 富允… 777(10)

対鏡症状にみる社会性の病態……高橋 透… 853(11)

Sjögren-Larsson 症候群の1例…兼谷 俊… 859(11)

精神障害者のリハビリテーショ
ン(第2報) —退院後の精
神障害者の家庭訪問による
研究……井上 正吾・吉本 昭三
田中 雅文・宇佐美光枝・世古 貞子… 864(11)

あるハイミナル中毒患者の死
—いわゆる人間学的考察—
前田 利男・田宮 崇… 871(11)

神経精神科領域における CDP-
choline の使用経験
岩本 信一・田淵健次郎・笠井 勉
木下 忠謙・宮本 隆至… 876(11)

慢性分裂病患者に対する向精神
薬投与の効果判定について
—Chlorpromazine, reserpine,
perphenazine, propéricazine
の投与例について……島菌 安雄
中川 允宏・昇塚 清民・島田昭三郎
浅井 方通・松井 岩男・高瀬 克忠… 917(12)

精神障害者に対する家族の態度
調査—家族会との関連にお
いて……山村 道雄
米倉 育男・平野 千里・大槻 信子

平野 喬・大野 勇夫・繁原 賢吉… 928(12)

Propéricazine 大量投与による
陳旧分裂病の治療
西園 昌久・吉田 寿彦・住田 豊治
西田 博文・山内万寿美… 935(12)

二重盲検, 逐次検定法による
Pyrithioxin の効果につい
て……春原千秋・藤沢浩四郎… 943(12)

〔資 料〕

精神医療におけるソーシャル・
ワーカーの位置づけ
岡田 靖雄・小坂 英世・住吉 和子… 59(1)

てんかん者の自動車運転免許の
問題—国際てんかん協会シ
ンポジウム (1965) から—和田 豊治… 429(6)

〔特別講演〕

てんかんの精神障害と治療・社
会対策……H. Landolt
小笠原運・訳… 729(10)

〔動 き〕

WHO の精神衛生研究計画……加藤 正明… 65(1)

北京の精神病院—中国精神神経
学界管見——小西 輝夫… 212(3)

第4回世界精神医学会総会に出
席して……広瀬 貞雄… 598(8)
……桜井図南男… 606(8)

Alcoholics Anonymous の現況…大原健士郎… 797(10)

Synanon の活動 ……大原健士郎… 959(12)

〔書 評〕

塚田裕三・他編集: 中枢神経実
験法 (生化学編) ……奥村 二吉… 68(1)

椿 忠雄・他編集: 臨床神経学…中尾 喜久… 183(3)

Ernst Kretschmer: Der sensitive
Beziehungswahn ……内村 祐之… 199(3)

秋元波留夫著: 正常と異常—精
神医学の周辺——小木 貞孝… 280(4)

レスリー・M・ルクロン著: 催
眠療法……金子 仁郎… 372(5)

竹内一夫著: 図説 臨床脳神経
外科学……植木 幸明… 373(5)

土居健郎編: 精神療法の臨床と
指導……臺 弘… 510(7)

高木四郎著:『最新精神衛生—その理論と応用—	三浦 岱栄	524(7)
三浦岱栄著:『精神医学者の世界』	新福 尚武	734(10)
外間邦江・他著:『精神科看護の展開—患者との接点をさぐる—	秋元波留夫	958(12)
Mayo Clinic 神経学・生理学		
部門著:『神経検査法』	椿 忠雄	911(12)

〔紹介〕

Max Hayman 著:『Alcoholism; Mechanism and Management』	大原健士郎	375(5)
J. E. Meyer u. H. Feldmann 編:『Anorexia Nervosa』	下坂 幸三	689(9)
Hubert Tellenbach 教授の来日		
にあたって……矢崎 妙子・宮本 忠雄		695(9)

〔回顧と経験〕

わが歩みし精神医学の道	内村 祐之	
〔第7回〕 印象に残る人々		69(1)
〔第8回〕 精神医学の「処女地」北海道		148(2)

〔第9回〕 アイヌの比較精神医学		222(3)
〔第10回〕 東京大学への転任と傑出人脳の研究		292(4)
〔第11回〕 3人の人物—長与又郎・清野謙次・大川周明—		379(5)
〔第12回〕 国民優生法の制定をめぐる一民勢学的調査と双生児研究—		440(6)
〔第13回〕 開戦とラバウル基地での経験		532(7)
〔第14回〕 戦時体験のあれこれ		609(8)
〔第15回〕 終戦と、原爆被災者脳の研究		701(9)
〔第16回〕 力動精神医学とJaspers の「精神病理学」		789(10)
〔第17回〕 精神鑑定にあらわれた世相		882(11)
〔第18回〕 帝銀事件の精神鑑定をめぐる一脱髓性脳炎の研究と欧米への講演旅行		964(12)